

まちの声



今回の「まちの声」は、1区西4町内にお住いの寺田吉雄さんからお話を聞きました。



Q 妹背牛町は住みやすいですか。日頃感じることは何ですか。

A 妹背牛町に住んで30年以上たちますが、大変住みやすい街だと感じています。JR函館本線が通っており、交通の利便性が高いので助かっています。緑豊かな田園風景と整理された街並みが気に入っています。最近時間を見つけて街中を散歩していますが、空き家が増えてきているのが少し気になります。

Q これからの妹背牛町への要望はありますか。

A コロナ以降、生活が変わり行動範囲も変わる中で商店・飲食店の営業時間が短くなり、

Q 議会だよりについての要望

昔のような賑わいが無いのが少し寂しいですね。しかし「米里」「わかち愛妹背牛」などが頑張っているのは心強いです。昔のように活気ある商店街を構築して頂きたいと思います。それと学校の改築について思うのですが、着工が延期されたと聞いています。今年の夏は暑さが続きました。酷暑の中、冷房がないのは大変だと思います。改善の方策を考えて頂きたいと思いますが、温泉がリニューアルされますが、キャンプ場やキャンピングカーが利用できるスペースを増設して、利用者を増やすのはいかがでしょうか。

A 今まで通り、読者にわかりやすい内容で、議会の活動を知らせてほしいです。それから、議会で議題になった問題がどのような結果になったのかも教えて頂けたらより良い広報誌になると思います。

編集後記

冬支度をする季節、町民の皆様方におかれましては色々とお忙しいことと存じます。今年は記録的な猛暑の夏が9月初めまでつづく中、もせうし町民祭り、遊歩市など、活気がありました。広田毅議長、渡辺倫代副議長体制となり、各委員会構成で議会も新たにスタート、地域の声を反映させてまいるたいと存じます。町民の皆様の一層のご理解、ご協力お願いいたします。9月25日開会した第3回定例会では4名が一般質問を行い、10月17日から決算審査特別委員会が開催されました。12月14日からは第4回定例会がございませう。

私たち広報特別委員3名の内新人2名は初めての広報活動であり最初の議会だよりです。町民の皆様方にもご協力いただきながら、わかりやすく議会活動をお届けできるようにと思っております。お気づきの点やご意見・ご要望などがありましたらお知らせください。またたくさんの方が議会傍聴いただけることを望んでいます。町民の皆様には、これから寒い日が続きますので、体調を崩されませぬ様にお過ごしくください。

広報特別委員会

- 委員長 中山 義博
- 副委員長 成瀬 勝幸
- 委員 鈴木 正彦